

こんにちは。皆さんいかがお過ごしでしょうか。気温・湿度ともに高く、熱中症に注意が必要な日が続いています。それに加え、季節外れのインフルエンザなどの感染症も流行しています。水分や食事・睡眠をしっかり摂り、体調を整えて生活しましょう。みさわ整骨院では「治す」だけではなく、将来的な「予防」まで考えて治療しています。

腱鞘炎について

腱鞘とは腱(筋肉が骨に付着する手前の固くなった紐のような部分)の鞘(刀を収める"さや")です。腱鞘は負担のかかりやすい場所にあるため、日々の仕事や家事などで一定以上の負荷がかかると発症します。患部をエコーでみると腱鞘に水が溜まっています。治療において大切なのは「動きを制限すること」です。痛みのできる動きを何度も繰り返したり、患部を押すなど刺激をすると悪化してしまいますのでご注意ください。また「関節炎」も似たような症状がでます。こちらも患部を押したり動かすと痛みがでますが、エコーで確認すると関節内に水が溜まっています。どのような痛みでも軽度のうちに対処することが治癒への一番の近道です。関節を動かして痛みがあると思ったらお早めにご相談下さい。

【シュロスベストプラクティス】

最先端の側弯症に対する保存療法です。ドイツの整形外科医Dr.Weiss(おばあちゃんから代々受け継がれ3代目)が確立し、現在も進化し続け、効果を出し続けている治療法です。装具とエクササイズで側弯症の進行を止めるのではなく改善を目的としています。手術をしてしまうと、背骨に入れた金属は一生取れません。土日は麴町で側弯症専門の治療を行っています。側弯症でお困りの方がいらっしゃれば、気軽にご相談下さい。

みさわ整骨院 院長 みさわてつや

【受付時間】 月～土 9時～20時 予約制(急患は随時対応)

※火・木は午後のみ、土曜日は午前のみ

※ご予約は直接ご来院・電話・公式LINEにてお受けいたします

【TEL】03-6807-9797 / 090-7185-3386

